

山崎晃嗣

（昭和十一年）

金融機關経営叢書。

大正十一年千葉縣木更津生れ、昭

和二十四年十一月二十四日没（一九三二死）。第一高等學校を經て、昭

和十八年東京帝國大學法學部入學。學徒動員と旭川の配屬、終戦時陸

軍に在り少尉。翌年復學、二十二年金融機關光クラブを興すと、物價統

制令違反等の嫌疑をせられ、服毒自殺した。モデル小説の、三島由紀夫

「善の時代」、高木彬光「白昼の死角」、北原武夫「悪の華」等がある。

る。

『私は海を渡る』

（佐藤静子編、昭和二十五年一月）

昭和二十五年一月）

二十五年一月）青年書房（刊。